

おばま 市議会だより

No. 136



議会報告会開催・・・・・・・・・・P2

6月定例会の概要・・・・・・・・・・P4

新委員決まる・・・・・・・・・・P7

市政を問う！一般質問・・・・・・・・P8

■発行 小浜市議会
■編集 広報委員会
■発行日 平成25年7月25日

〒917-8585
福井県小浜市大手町6番3号
TEL 0770・53・1111(代)
FAX 0770・52・0400
メ-ル gikai@city.obama.lg.jp

議会報告会

開催!

トピック



宮川公民館
参加者 21 名



松永公民館
参加者 39 名



口名田公民館
参加者 33 名

5月11日に宮川、松永、口名田の各公民館で議会報告会を開催し、「議会改革の取り組み」「3月定例会」「防災」の3つのテーマを中心に報告し、そのあと意見交換会を行いました。3会場で合計93人の市民の皆様にお越しいただき、貴重なご意見を数多くいただきました。

なぜ議会報告会を開催するの？

4月1日に施行した小浜市議会基本条例により年1回以上議会報告会を開催し、議会の説明責任を果たすとともに、市民の皆様からの意見を議会活動に反映させることになっていきます。

市民の皆様からいただいた意見をどう議会活動に反映させるかについては、議長、副議長、各常任委員長、広報委員長、報告会場の各班長で構成する議会報告会連絡会を設置し、政策討論会などの議論や議会の政策立案、政策提言に生かします。

どのような意見があったの？

●危険箇所避難所のミスマッチがある

●自主防災組織はあるが、訓練のノウハウがない

●予算が原案どおり可決とあるが、十分な検証期間はあるのか

●市の施設への太陽光発電施設の導入を検討しているのか

●防災行政無線は一方通行なのか

●小浜縦貫線の費用対効果の質疑の具体的な内容を説明してほしい

●保育園は子どもが少なくして統廃合されるのでは

●全地域の裏山が土石流の発生エリアであり、どう避難すればよいか指導が得られないか

●など数多くのご質問、ご意見をいただきました。

議会報告会の終了後、どのような意見等があったのかを各会場ごとに整理を行い、それを基に議会報告会連絡会で議論しました。その結果、次の点を政策課題として理事者に申し入れを行いました。

【申し入れ事項】

防災については、災害の種類等により地域の課題や避難対応などが異なるため、地域（地区）の実態に合った備えが必要である。

自主防災組織はあるものの形だけの組織が多く、避難訓練等のノウハウが十分周知されていないことから、自主防災組織の強化を図るとともに、各地区へ積極的に向いて、きめ細やかな防災指導を行うこと。

アンケート (89名が回答)

【本日の議会報告会】
評価する 49・4%
評価しない 6・8%
どちらともいえない 13・3%
無回答 30・5%

【興味がある分野】
議会 21・3%
健康・福祉 47・2%
環境 25・8%
まちづくり 56・2%
産業 61・8%
教育 66・1%

【議会だより】
毎回見る 47・2%
ときどき見る 36・0%
あまり見ない 11・2%
全く見ない 4・5%
発行を知らない 1・1%

【自由記載欄】(一部のみ)
議員さんの顔や名前がわかり、親近感を持つことができました。

この会そのものは有意義でいいことだと思えます。報告がややわかりにくかったです。

形式的な報告会ではなく、現在の市の問題点は何か、また取り組み姿勢についての報告もほしかったです。

議会の基本的なことを出席者に理解できる内容としレベルでいいのではないかと。事前に質問者をつくっておけばどうか。

あらかじめ、資料を公開できるようにして、当日に意見をかわしてはどうでしょうか。

今日出された市民の意見が議会に生かされることを期待します(言うだけなら誰でもできます)。

議会改革で定数の減等の検討は進んでいるのですか。

意見の趣旨や答弁は簡潔にされたい。短い時間を有効に活用してほしい。

議会だよりも4P増のバージョンアップで市民の視線を重視されているのが伺われます。

議会の採決結果一覧表は大変わかりやすく、今後議会だより等に載せてほしいと思います。

報告会での意見が本場に議会に反映されているか少々疑問が残ります。

保育園、学校が統合され、残された施設の維持管理をどうするのか。

「琵琶湖若狭湾快速鉄道」のことが記載されていたが、実質的に推進活動がされているのか。

6月定例会の概要

平成25年第2回定例会は6月3日から6月21日までの19日間の会期で行われました。

今定例会では、一般会計補正予算案をはじめ、条例その他議案が提出され、慎重に審査しました。また、議会改革特別委員会を調査終了のため廃止し、北陸新幹線若狭ルート早期実現特別委員会を新たに設置しました。主な内容については次のとおりです。

請願

◆「日本軍慰安婦」問題の法的解決を急ぐことを求める意見書の提出を求める請願

継続審査

陳情

◆TPPから食とくらし・いのちを守る要請

賛成全員で採択

◆食料・農業・農村の発展に向けた要請

賛成全員で採択

◆年金2.5%の削減中止を求める陳情

賛成少数で不採択

意見書

◆TPPから食とくらし・いのちを守る意見書

賛成全員で可決

◆食料・農業・農村の発展に向けた意見書

賛成全員で可決

条例

◆小浜市議会委員会条例の一部改正について

賛成全員で可決

◆小浜市職員の給与の臨時特例に関する条例の制定について

賛成多数で可決

平成25年第2回定例会採決結果一覧表

全=賛成全員(可決・採択) 多=賛成多数(可決・採択) 否=賛成少数(否決・不採択)
 ○=賛成 ×=反対 欠=出席せず 除=除斥(規定により採決に加われない)
 ※池尾正彦議員は議長のため採決には加わっておりません。

項目	件名	採決結果	藤田	西本	小澤	今井	能登	松崎	池田	下中	三木	垣本	藤田	上野	風呂	富永	清水	池尾	宮崎	山本	賛成	反対
			靖人	清司	長純	伸治	恵子	圭一郎	雅之	尚	正直	善平	精一	繁昭	芳夫	正信	正彦	治宇蔵	益弘			
予算	平成25年度小浜市一般会計補正予算(第1号)	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	16	1
予算	平成25年度小浜市一般会計補正予算(第2号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
予算	平成25年度小浜市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
条例	小浜市議会委員会条例の一部改正について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
条例	小浜市職員の給与の臨時特例に関する条例の制定について	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	16	1
専決	専決処分につき承認を求めることについて(平成24年度小浜市一般会計補正予算(第7号))	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
専決	専決処分につき承認を求めることについて(小浜市市税条例の一部改正について)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
専決	専決処分につき承認を求めることについて(小浜市国民健康保険条例の一部改正について)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
専決	専決処分につき承認を求めることについて(小浜市都市計画税条例の一部改正について)	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0
その他	小浜市防災行政無線整備工事請負契約に関する変更契約の締結について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
その他	今富公民館新築(建築)工事請負契約の締結について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
その他	北陸新幹線若狭ルート早期実現特別委員会の設置について	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
陳情	TPPから食とくらし・いのちを守る要請	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
陳情	食料・農業・農村の発展に向けた要請	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
陳情	年金2.5%の削減中止を求める陳情	否	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	2	15	
意見書	TPPから食とくらし・いのちを守る意見書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
意見書	食料・農業・農村の発展に向けた意見書	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	0
報告	平成24年度小浜市一般会計予算繰越明許費の報告について	これらの報告を受理しました																				
報告	平成24年度小浜市下水道事業特別会計予算繰越明許費の報告について																					
報告	平成24年度小浜市水道事業会計予算繰越の報告について																					
報告	小浜市土地開発公社経営状況の報告について																					
報告	株式会社ケーブルテレビ若狭小浜経営状況の報告について																					
報告	小浜市総合卸売市場株式会社経営状況の報告について																					
報告	株式会社まちづくり小浜経営状況報告について																					
報告	議会の委任による専決処分の報告について																					

【可決した平成25年度補正予算】

会計名	既決予算額	6月補正額	合計
一般会計	148億9,500万円	3億4,203万円	152億3,703万円
特別会計	88億3,019万円	104万円	88億3,123万円

特別委員会(特定の案件を審査、調査する委員会)

【新設】北陸新幹線若狭ルート早期実現特別委員会

北陸新幹線は、高速交通体系の柱として、日本海国土軸の形成はもとより、国土の均衡ある発展に極めて重要な国家プロジェクトであり、また、災害時などの緊急時における東海道新幹線の代替補完機能を確保するという見地からも、最優先に整備が進められるべきであります。

特に若狭ルートの実現は、若狭地域の発展はもとより、福井県全体の均衡ある発展を図るうえで、大きな効果をもたらすため、昭和48年に閣議決定された整備計画どおり、若狭ルートを基本とした大阪までの全線の整備方針を明確にし、早期の整備が望まれます。

小浜市議会としても、より専門的に調査、研究を行う機関の必要性を強く感じたため、新たに北陸新幹線若狭ルート早期実現特別委員会を設置しました。

【廃止】議会改革特別委員会

平成23年第4回定例会で設置された議会改革特別委員会は、委員会の主たる設置目的である議会基本条例の調査および研究が、小浜市議会基本条例等の施行で、その目的を達成したことにより、議会改革特別委員会を廃止することになりました。

議会改革は、今後も引き続き押し進めていく必要はありますので、この委員会の設置前のように議会運営委員会の所管に戻ることになりました。

委員会審査

予算決算常任委員会

ふるさと自立活性化推進事業に840万円

【問】継続性・持続性のある取り組みのための計画は。

【答】内外海ふるさとづくり委員会が取り組むもので、閉校となった田鳥小学校の一部を利用して伝統料理「鯖のなれずし」などの技術を伝承、商品化して販売につなげていきたい。その他伝統芸能の復活育成や棚田保全活動にも取り組む。

小浜市企業振興条例に基づき助成金3000万円

【問】補助対象となる条件などは。

【答】新規雇用者数5名以上、投下固定資産総額3,000万円以上、建

築床面積500㎡以上など。川崎区内にて焼き鯖寿司等製造販売のための工場を新設した株式会社若廣（旧社名PFD）がそれらの条件を満たしている。

【問】現在の窯の後継者の状況や活用の方策は。

【答】若狭瓦の里保存会が若狭瓦の産地であった事を後世に伝え、貴重な産物を産業遺産として残すために窯の上屋を整備し保存したい。

道の駅管理事業（臨時）2023万1000円

【問】道の駅、まちの駅、海の駅の果たす役割を考慮して当初より計画的に事業に取り組みたい。

業に取り組まれたのか。【答】この建物を建設する時には増築するスペースを確保し、予算の範囲内でスタートさせたが入込客も多く、商品のアイテム数もほぼ倍近くに増え、利用される方からも非常に不便というご意見もあり増築したい。

文化会館リニューアル2046万8000円

【問】非常に老朽化している施設で避難施設という位置づけもあり、今後の耐震計画も含めどう考えているのか。

【答】今回はエレベーター並びに館内の改修である。耐震化については、現在行っている各学校施設の耐震化が終わってから取り組みたい。



【小浜市文化会館】

総務民生常任委員会

◆請願第1号 「日本軍慰安婦」問題の法的解決を急ぐことを求める意見書の提出を求める請願

【意見】法的解決について補足説明が必要である。

◆陳情第7号 年金2.5%の削減中止を求める陳情

【意見】日本の基礎的財政収支は赤字続きである

◆議案第43号 小浜市職員給与の臨時特例に関する条例の制定について

【問】県下の他市の状況は。【答】9市全部が対応している。

産業教育常任委員会

◆議案45号 今富公民館新築（建築）工事請負契約について

◆陳情第5号 『TPPから食とくらし・いのちを守る要請』、陳情第6号 『食料・農業・農村の発展に向けた要請』について

◆議案第44号 小浜市防災行政無線整備工事請負契約に関する変更契約の締結について

【説明】今富公民館を新築するための契約案で、制限付き一般競争入札（一定の資格要件を満たした者に限り入札参加）によるもの。

【説明】第5号、第6号共に若狭農業協同組合・福井県農政連若狭支部、及び同小浜分会の農業関係者からのご意見に基づき、7月17日であったため、議会最終日の議案上程となった。

【説明】実務調査の結果、再送信子局等の設置箇所の変更により、71万2950円の増額となる。

委員会などの構成が変わりました

●議会運営委員会

議会運営全般を担当

委員長	下中 雅之
副委員長	三木 尚
委員	小澤 長純
委員	風呂 繁昭
委員	富永 芳夫
委員	清水 正信

●総務民生常任委員会

総務部、企画部、民生部などを担当

委員長	宮崎治宇蔵
副委員長	今井 伸治
委員	藤田 靖人
委員	小澤 長純
委員	池田 英之
委員	下中 雅之
委員	垣本 正直
委員	清水 正信
委員	池尾 正彦

●産業教育常任委員会

産業部、教育委員会を担当

委員長	西本 清司
副委員長	松崎圭一郎
委員	能登 恵子
委員	三木 尚
委員	藤田 善平
委員	上野 精一
委員	風呂 繁昭
委員	富永 芳夫
委員	山本 益弘

●予算決算常任委員会

予算と決算に関することを担当

委員長	藤田 善平
副委員長	小澤 長純
委員	議長を除く全議員

●原子力発電所安全対策特別委員会（変更なし）

原子力発電所の安全対策等を担当

委員長	清水 正信
副委員長	上野 精一
委員	西本 清司
委員	今井 伸治
委員	三木 尚
委員	藤田 善平
委員	風呂 繁昭
委員	宮崎治宇蔵
委員	山本 益弘

●北陸新幹線若狭ルート早期実現特別委員会

北陸新幹線若狭ルートの早期着工に向けた取り組み、および調査、研究を担当

委員長	垣本 正直
副委員長	能登 恵子
委員	藤田 靖人
委員	小澤 長純
委員	松崎圭一郎
委員	池田 英之
委員	下中 雅之
委員	富永 芳夫
委員	池尾 正彦

●嶺南広域行政組合

議員	西本 清司
議員	能登 恵子
議員	藤田 善平
議員	清水 正信

●公立小浜病院組合議員

議員	小澤 長純
議員	今井 伸治
議員	能登 恵子
議員	松崎圭一郎
議員	下中 雅之
議員	上野 精一
議員	風呂 繁昭
議員	富永 芳夫
議員	清水 正信
議員	宮崎治宇蔵

●若狭消防組合議員

議員	藤田 靖人
議員	西本 清司
議員	池田 英之
議員	三木 尚
議員	垣本 正直
議員	藤田 善平
議員	山本 益弘

●広報委員会

委員長	今井 伸治
副委員長	藤田 靖人
委員	松崎圭一郎
委員	下中 雅之
委員	三木 尚
委員	風呂 繁昭

市政を問う！一般質問

6月定例会では8人の議員が13、14日に、市政各般にわたり一般質問を行いました。

※一般質問の原稿は発言議員自らが作成しています

ページ	氏名	質問項目
8	垣本 正直	・小浜白鬚「つばき回廊跡地」の活用について ・北陸新幹線若狭ルート整備促進について
9	風呂 繁昭	・文化財の活かし方について ・公民館のあり方について ・障がい者について
9	小澤 長純	・北陸新幹線若狭ルートの早期実現について ・内外海半島の避難道路の整備等防災関連事項について ・小浜市の各事業の整理・見直しについて
9	西本 清司	・農業施策について ・市内の道路インフラ整備について
10	宮崎 治宇蔵	・TPP 問題について ・原発の再稼働問題について ・元気臨時交付金や積み増しされた基金の活用について ・ジョブカフェ小浜の充実について
10	能登 恵子	・小浜市の男女共同参画推進について ・小浜の観光まちづくりについて
11	下中 雅之	・小浜市の6次産業化への取り組みについて ・災害時要援護者の避難支援について
11	松崎 圭一郎	・拉致問題の行方について ・舞鶴若狭自動車道小浜インターについて



風呂 繁昭
議員

【問①】文化財あふれるおばま、文化財の宝庫おばま、県下最多の244件、光り輝く観光に、交流人口拡大に活用すべきである。
【答】杉田玄白が発行した「解体新書」の初版や伴信友関係資料等、展示公開は今後十分に検討していく。
【問②】国は日本人の伝統的な「和食」をユネスコ無形文化遺産に登録申請している、おばまの食育事業の数々が高く評価されている全国的国際的に情報発信すべきである。
【答】全国的、国際的に情報発信を検討中。
【問③】公民館について、小浜市の健康寿命率は県下で最も低い。休館日を少なくして元気な地域おこしや健康寿命向上に努めてほしい。

公民館運営管理は地域に委ねては？

【答】休館日利用申請があった場合、館長の判断で使用許可する。
【問④】運営について平成21年に「見直し」提言されている。行財政改革、地域力アップに繋がり、運営等地域に任せる時がきている。
【答】調査研究している地域の皆様と協議、第三者委員会で審議等検討する。
【問⑤】障がい者の雇用は法改正により2:1%から2:3%に引き上げられた、対応は。
【答】クリアできていない、職員採用試験に対応する。また企業へ雇用促進の依頼をする。
【問⑥】就労施設等から物品を調達する障害者優先調達法が施行されたが現状は、調査は。
【答】早急に調査する。
【問⑦】災害時要援護者の避難訓練は今までに実施されていない。大変重要であるが予定は。
【答】8月末に予定、関係団体と協議する。



小澤 長純
議員

【問①】北陸新幹線若狭ルートの早期実現について、いい風が吹きつつあるが市長に最近の情勢と決意を問う。
【答】大阪までフル規格により直結することが可能で、時間短縮効果でも最も優れており、料金も最も安く設定できることなど、若狭ルートの優位性が県内各層に浸透してきた。将来の小浜市、嶺南地域全体の発展に欠かすことができないものがあり、これを実現し、子や孫の世代に引き継ぐことが責務である。
【問②】内外海半島避難道路の早期整備について、市長に問う。
【答】万一の原因災害時には県道が避難道路として活用されることから道路整備は必要である。県は原発5キロ圏

内外海半島の避難道路の早期整備を！

内の地域に対する住民避難計画を策定し、県の栽培漁業センターを一時集合施設とするなど、住民の迅速、確実な避難方法を明記したが、避難道路の具体的な整備にまで言及されていない。市としては、住民の安全を第一に内外海半島のトンネルや橋を含めた道路整備の必要性について、県と意見交換していく。
【問③】小浜市の各事業の整理・見直しについて、行財政改革を更に進める方法としてまた職員の意識改革のためにも、市民参画のもとで実施すべきでは。
【答】予算編成時に、各部において事業の進捗度や効果等の検証を行い、住民ニーズ等を踏まえた予算編成となるよう庁内で十分な議論、見直しを行っている。「夢トーク」等により市民からの意見、ニーズの把握に努め、事業の見直し等に反映させていきたい。

地区要望に合った政策・事業の実施を！

【問①】農業問題について、耕作放棄地や就農者減少、鳥獣害被害の現状はどうなっているのか。平野部、中山間の土地環境別での営農条件の違い、問題点の違い、内容は？小浜市の現状とその対策について、また今後小浜市として取り組むべき課題や方向性、事業の将来像を問う。
【答】耕作放棄地は中山間地に集中し、市内3地区だけで7割に達している。就農者もこの15年間で半減しており、就農者年齢も国や県の平均より進行している。獣害対策を重点的に実施した効果でここ数年被害額は減少している。土地環境別の対策で平野部ではより農地集積・土地改良や大型機械導入の支援



垣本 正直
議員

【問①】つばき回廊跡地「まちの駅構想」で市民の活用策を問う。
【答】つばき回廊跡地は、いづみ町の拡幅整備を見据えた時、人の流れの結節点となり、重伝建地区への玄関口として重要な位置にある。観光客だけに対応する場所ではなく、市民が集い憩える場所とすべきであるとの意見も多くいただいている。団体やグループの活動の場として検討する。
【意見】旧旭座の保存について部材は20%位の再利用では保存とは言えない、復元しても名前と雰囲気のみを受け継ぐ形となるか？
【問】市長に伺う。
【答】議論を踏まえた上で魅力ある地域資源として活用を図ればと期待している。

快速鉄道は新幹線若狭駅実現後～今津間に！



【問②】新幹線若狭ルート支持の機運が高まりつつある今、琵琶湖若狭湾快速鉄道は湖西線近江今津駅から新幹線若狭駅を結ぶ整備方針に見直してはどうか。
【答】大変意味のある考えであり、嶺南市町や地域鉄道事業化検討協議会において十分検討していきたい。
【問】北陸新幹線若狭ルートと若狭駅設置の早期実現の決意を問う。
【答】県の、国への重点要望に明記された。山陰鉄道会議で要請、嶺南住民の皆様とともに全力で運動を展開する。

一般質問

【問①】小浜市の農業や食のまちづくりへTPPが与える影響について市長の考えを問う。
 【答】TPPの締結により関税が撤廃され、国内対策が講じられないと仮定した場合の試算によれば、稲作を中心とする本市の農業には甚大な影響があるものと考えている。

【問②】電力事業者と規制委員会の間で、大飯原発付近にあるFOIA、FOIB断層と熊川断層との連動性を考慮するか、しないかが問題となっているが、大飯発電所3、4号機に関する評価会合の現状はどうなっているか。
 【答】関西電力は、この要請に応じ10日の会合で計算結果を報告したところ、原子力規制

【問①】農林漁業者等の1次産業者による生産・製造から販売までの取り組みである6次産業の推進に向けて、今後の課題をどのよう考えているのか。
 【答】市内の農林漁業者等へのヒアリングや6次産業化推進検討会における意見交換会において、「6次産業化に対する農林漁業者の意欲が低い」「使い勝手の良い補助事業が無い」「未利用資源をもっと活用すべき」など複数の課題が挙げられたところである。



中下 雅之 議員

6次産業化の裾野を広げる取り組みとは！

【問②】これから6次産業化に取り組もうとされている方々に対する相談窓口に対する考えを伺う。
 【答】市では、商工観光課内に相談窓口を設置し、6次産業化に取

【問④】本市の福祉避難所の指定場所と同避難所の開設の判断基準について考えを伺う。
 【答】災害発生後避難生活が長期化するの見込まれ、公民館や小学校等の避難所での共同生活が困難な方を把握し、一次福祉避難所の開設が必要と判断した場合に開設することとしている。

【問③】生産から販売におけるアドバイスの体制について伺う。
 【答】将来的には、地域の農林漁業や6次産業化・農商工連携の実情にも精通した者による「小浜版アドバイザー制度」の創設も視野に入れて取り組んでいきたい。

り組もうと考えている農林漁業者や加工・販売業者とが連携したグループとの相談や各種申請手続きに関するアドバイスのほか、国や県の補助事業制度の紹介を行っている。

【問①】小浜市の農業や食のまちづくりへTPPが与える影響について市長の考えを問う。
 【答】TPPの締結により関税が撤廃され、国内対策が講じられないと仮定した場合の試算によれば、稲作を中心とする本市の農業には甚大な影響があるものと考えている。

【問②】電力事業者と規制委員会の間で、大飯原発付近にあるFOIA、FOIB断層と熊川断層との連動性を考慮するか、しないかが問題となっているが、大飯発電所3、4号機に関する評価会合の現状はどうなっているか。
 【答】関西電力は、この要請に応じ10日の会合で計算結果を報告したところ、原子力規制

【問①】農林漁業者等の1次産業者による生産・製造から販売までの取り組みである6次産業の推進に向けて、今後の課題をどのよう考えているのか。
 【答】市内の農林漁業者等へのヒアリングや6次産業化推進検討会における意見交換会において、「6次産業化に対する農林漁業者の意欲が低い」「使い勝手の良い補助事業が無い」「未利用資源をもっと活用すべき」など複数の課題が挙げられたところである。



宮崎治宇蔵 議員

TPPの影響により米の生産5割減少



【問④】ジョブカフェ小浜の充実について。
 【答】今後プライベートの観点から設置場所等良い方法を検討したい。

【問③】元気臨時交付金や積み増しされた基金の活用や住宅リフォーム助成と通学路カラー舗装整備の事業について。
 【答】現在、小浜市木造住宅耐震改修促進事業、小浜市住宅取得資金支援事業等がある。カラー舗装は、4校区9路線の実施に向けて準備をしている。

委員会は、安全上重要な機器への影響を評価するよう求め、11日の会合で関西電力は、3連動する地震が発生した場合でも、重要な機器の耐震安全性に問題はない結果報告した。

【問①】小浜インターが供用開始後、丸2年となるが、入込客数に変化はあったのか。
 【答】入込客数の増加は、新たに道の駅が計測ポイントとして加えられたためで、実際は、入込・宿泊者数共に減少している。また、インターとの関連性を、これらのデータから読み取ることは難しい。

【問②】舞若道が、全通すると、当市の産業や観光に新たな布石が打たれると良く耳にするが、今後小浜インターに特化したものが企画図されなければ、必ずや「ストローク現象」により、小浜は衰退すると思うが、いかがか。
 【答】中京・関東・北陸エリアから直接当市に乗り入れが可能となり、交流エリアの拡大

【問③】長年の念願であった小浜インターが出来たにも拘わらず、ICに特化した開発を何故必要としないのか。また、現在の「道の駅」もスマートIC（ETC）を備えたインターに直結したサービスエリアとして考え付かなかったのか。この儘では、益々交流人口は減る一方で、高速道路の存在が無に等しいものになると思わざるを得なくなるが、インターを生かす様なアウトレットモールの誘致などは考えられないのか。
 【答】都市計画マスタープランにおいて無秩序な開発を抑制しているため、ICに特化した開発計画は考えていない。また、アウトレットモールについては、利点や制約等を考え、今後研究していきたい。



松崎圭一郎 議員

舞若道の全通は起死回生となるか？

【問①】高速敦賀までの開通に向けての取り組み。
 【答】着地型・目的地理型観光となる様々な取り組みを進めている。

【問②】観光推進まちづくりについて。
 【答】エンゼルラインの開放時間が観光客ニーズに合っていない事について「答」夏場について県と協議したい。また、利用者ニーズとのギャップのないように情報把握に努める。

【問③】エンゼルラインの開放時間が観光客ニーズに合っていない事について「答」夏場について県と協議したい。また、利用者ニーズとのギャップのないように情報把握に努める。

【問④】エンゼルラインの開放時間が観光客ニーズに合っていない事について「答」夏場について県と協議したい。また、利用者ニーズとのギャップのないように情報把握に努める。

【問①】男女共同参画推進状況と効果で審議会や委員会での女性の参画率は24年度で27.6%、目標の27年度は40%ですが達成見込みは。
 【答】より積極的に働きかけ達成を目指す。

【問②】人権侵害が起った場合の対応・対策は。
 【答】総務部長を窓口とする体制、仮に職員の場合は「小浜市職員の懲戒処分等に関する指針」に基づき厳しく対処する。

【問③】エンゼルラインの開放時間が観光客ニーズに合っていない事について「答」夏場について県と協議したい。また、利用者ニーズとのギャップのないように情報把握に努める。



能登 恵子 議員

女性の人権・オープンデータによる活性化

【問①】エンゼルラインの開放時間が観光客ニーズに合っていない事について「答」夏場について県と協議したい。また、利用者ニーズとのギャップのないように情報把握に努める。

【問②】エンゼルラインの開放時間が観光客ニーズに合っていない事について「答」夏場について県と協議したい。また、利用者ニーズとのギャップのないように情報把握に努める。

【問③】エンゼルラインの開放時間が観光客ニーズに合っていない事について「答」夏場について県と協議したい。また、利用者ニーズとのギャップのないように情報把握に努める。

【問④】エンゼルラインの開放時間が観光客ニーズに合っていない事について「答」夏場について県と協議したい。また、利用者ニーズとのギャップのないように情報把握に努める。

議会を傍聴しませんか？

議会を傍聴する手続きは、5階の議会事務局で住所と氏名を書くだけです。

—9月定例会の予定—

9月 2日 (月)	本会議
9月 12日 (木)	一般質問
9月 13日 (金)	一般質問
9月 20日 (金)	本会議
10月 7日 (月)	本会議

今日の表紙

小浜山の会

地域の山を訪ねる山行と、アルプスなどへ出かける山行をバランス良く組み合わせ活動をしている小浜山の会。表紙の写真は5月12日一般参加21人を含む総勢34人で若狭町の千石山でのワンショットです。

可決した意見書

TPPから食とくらし・いのちを守る意見書

(部分抜粋・要約)

- 国民のいのちを守るため、自給率向上の道筋を示すこと
- 交渉により収集した詳細な情報を迅速かつ正確に開示し、広範な国民的議論を行うこと
- 政府・与党が選挙公約として掲げたTPPに関する6項目を貫徹すること
- 食の安全・安心において輸入に必要な措置を講ずること
- 政府は豊かな国土と農業・農村・地域社会を守り守ること

・食料・農業・農村の発展に向けた意見書

(項目のみ)

- 農業政策について
- 地域の基盤づくりについて
- 県産農産物の生産強化と消費拡大対策について
- 鳥獣・病害虫による被害対策について

小浜水産高校生のガンバリ！

4月1日で、若狭高校と統合した小浜水産高校ですが、現在でも2年生、3年生は小浜水産高校生として勉学に励んでいます。今回は「質実剛健」の精神で、自分自身、また地域のために頑張っている小浜水産高校生にスポットを当てました。(取材：今井、下中)



はただ ゆうや 畑田 勇也 さん (3年生)



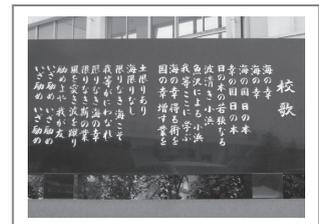
私はダイビングクラブに所属し、学校のプールや海でダイビングの練習をしています。また、小浜湾の環境を良くしていくため、地域の方々と協力し、アマモマーメイドプロジェクトを立ち上げました。

このプロジェクトでは、アマモの定植活動や研究活動等を行っています。今年度は、人魚の像のある海岸で地元の皆さんに協力していただきアマモを定植しました。これらの活動が小浜湾の環境保全に少しでも役立てばうれしいです。最近では、福井県立大学や京都大学と協力して湧水の研究活動を行ったりもしています。これからも頑張りますので応援よろしくお願いします。

さとう ひかり 佐藤 光利 さん (3年生)



私たち3年海洋科学科マリンテクノコースは、昨年度の1月から2ヶ月間、雲龍丸で遠洋航海実習を行いました。遠洋航海実習では、マグロ延縄操業の体験や航海当直、操舵実習も行い、貴重な体験をしました。クラスの10人で挑んだ遠洋航海実習でしたが、約2ヶ月間、同じ時間をみんなと過ごして、簡単に言葉で言い表せないような絆を手に入れることができましたと思います。雲龍丸の船員さんとも仲良くなれ、この実習は一生忘れられないくらい楽しかったです。私は今、専攻科を目指しています。将来は内航船の航海士になりたいと思っています。遠洋航海実習で学んだことをこれからの勉強や将来に生かしていきたいです。



編集後記

今回、委員長をさせていただきます今井伸治でございます。私たち16期議員も任期の折り返し点を過ぎ、市議会だよりをつくる広報委員会のメンバーも入れ替えがありました。

開かれた議会を市民の皆様のもとへ、わかりやすい・親しみやすい紙面でもってお届けします。

新メンバー6人で、一生懸命紙面づくりに励みますので、市民の皆様のご意見、ご感想をよろしくお願ひ申し上げます。

(広報委員長 今井)



【広報委員会新メンバー】